

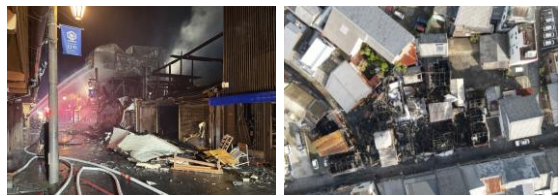
白杵八町大路大火災復興プログラム 城下町インタビュー研修



多くの学生で賑わう商店街



城下町インタビュー研修の様子



八町大路火災（写真提供：白杵消防署）



ガイドさんと一緒に城下町の寺社を巡りながらスタンプを集めます

概要	2024年11月24日、白杵市中央通り商店街で火災が発生。現場は歴史的な町並みが残る「八町大路」と呼ばれ、住宅や店舗など15棟が燃えました。被災・全焼した個店は仮店舗にて営業を再開、商店街や白杵市をあげて復興に向けた歩みを進めています。仮店舗で営業する店主や関係者を訪ね、復興の取組みについてインタビューを行う探究学習プログラムです。また、城下町の寺社をガイドと一緒に巡りながらスタンプラリーを行います。
料金	参加者一人あたり1,500円（税込） ※収益の一部は義援金として寄付いたします
プログラムのパッケージに含まれるサービス	①受入対応先の謝礼、②ほんまもん観光人のコーディネートと調整費、③城下町マップ、④該当するほんまもん観光人のプロフィールシート、⑤寺社巡りのガイド費用とスタンプ手帳⑥オリエンテーション会場や教員本部となる会場費および会場設営費用（白杵市観光交流プラザ）
受入可能人数	～160名（4クラス）
受入可能期間	原則として通年（祭事や諸事情により実施できない場合もあります）
所要時間	基本/10：00スタート、12：00終了・出発（ご相談に応じます）
雨天対策	実施可能（訪問箇所への移動時のみ傘・カッパなどを利用）

